

北海道算数数学教育会小学校部会会報

臨時号

54・9・1

北海道算数数学教育会

小学校部会発行

さんすう

研究体制確立のための組織化について

1, 日常研究活動のための組織化

第34回北海道算数数学教育研究大会は、来る9月27日（講習会＝旭川市上川教育センター）9月28日（研究大会＝旭川市立啓明小学校）9月29日（全体会＝旭川道北経済センター）の3日間にわたり開催されます。

今大会に限らず、研究大会というのは、私達の日常の研究活動（教室実践）の過程の一コマであると考えなければならぬと言われていきます。つまり、日常の研究活動（教室実践）の中に研究大会を位置づけることが望ましいということでしょう。

こうした研究活動を促進するには、啓発を通じての個人の創造性を伸ばすということが用意されていなければならぬと言われていきます。この「啓発」というのは、本会のような大きな組織の中では、お互いの人間的接触・全人格的なふれあいを通じた小集団が生き生きと動けるようになっていくことによって充足されるとも言われています。

2, 研究活動を深める組織化

啓発を通じての個人の創造性を伸ばすためには、全ての会員が研究交流の場と機会を持つことが大切です。この研究交流は、本会会報でも

十分にその役目は果たすることができますが、生きた人間の顔と顔の交流の方が、より効果的であるといえるでしょう。

こうしたことは、組織を広めるという意味では大変よいことであります。

しかし、組織を深めるという面からは、少々もの足りなさを感じます。つまり、もっと専門的に深く追究するためのプロジェクトチームのようなものが必要だと考えるのです。

このような考え方に立ち、去る2月1日の第10回北海道算数教育研究大会において、以下に述べます研究組織を提案し、了承をいただくことができました。会員のみならずには、この趣旨をご理解いただき、こうした研究組織の中の日常の研究活動（教室実践）の充実と発展を期していただきたいと考え、ご案内する次第であります。

3, 研究組織

(1) 学年部会

① 全会員を学年別のブロックにわけて、研究活動を進める。

ア、学年テーマにもとづいて研究する。

イ、研究大会へ向けて、予備授業・指導案等の検討をする。

ウ、日常の研究活動を交流し、明日への実践に生かす。

- ② 各学年部会にチーフを置き、リーダーシップをとる。(任期は継続研究期間内)
- ③ チームは、4月に結成され、3月で解散する。

(2) 専門部会

- ① 領域別・課題別の専門部会を設置する。
ア、領域別部会(数と計算・量と測定・図形・数量関係)
イ、教材開発部会(教具・視聴覚関係を含む)

ウ、授業研究部会

エ、評価部会

- ② 事務局の指導のもとに、3～4人のメンバーで核をつくるとともに、広く全会員によびかける。
- ③ 2～3年計画のもとで研究する。
- ④ 具体的なテーマは、メンバーで検討し決定する。
- ⑤ 研究成果は、広く会員に公開し、批評をおおぐ。また、日数教大会や会報等に発表する。

(3) 研究部委員会

- ① 研究部担当の事務局次長をチーフとし、学年部会・専門部会の各部長によって構成する。
- ② 北数教小学校部会の研究主題の具体化・研究計画・研究方法などについて検討する。
- ③ 各部の研究推進の進行状況や内容等について交流し検討する。

(4) 広報委員会

- ① 事務局の調査情報部担当がチーフとなり各学年部会の代表者で構成する。
- ② 会員相互の研究交流にあたる。
- ③ 「さんすう」「北海道算教」を発行する。

4, 昭和54年度北数教本部役員・研究組織

・ 顧問

今野行雄, 太田之夫
藤谷竹与, 鈴木善男
大坊和八郎, 大沢一

・ 副会長 横山 且

・ 部長 福沢 保

・ 副部長

水落元爾, 吉田清一
渡辺房夫, 児玉彬
榕 勝,

・ 事務局長 ○佐藤昇市

事務局次長

○西田 育, ○船場幸二

・ 事務局員

<庶務> ○大関 洋, 小南利光

<会計> ○一ノ関忠昭, 星野義直

<研究> ○船場幸二, ○西村光弘

藤井俊徳

<調査> ○工藤敏昭, 佐藤 慧

<組織> ○宮武和夫, 伊藤康弘

・ 学年部会

1年部会 笹森 宏

2年部会 大辻 竜勇

3年部会 小菅 真幸

4年部会 宗岡 昇

5年部会 伊藤 康弘

6年部会 藪田 正美

・ 専門部会

領域部会 名古屋 英男

教材開発部会 中畑 敏夫

授業研究部会 小南 利光

評価部会 工藤 敏昭

・ 広報委員会

工藤 敏昭, 佐藤 慧, 大林 豊

風間 正男, 橋本 直美, 深沢 孜

北村 一彦, 太田 一雄

会員再登録について

1, 会員再登録についてのお願い

第33回札幌大会を契機として、北数教小学校部会は、会員制をとることになったのは、すでにご存知の通りです。

皆様のご理解と熱意によりまして、会員制は着々と進行しており、力強い歩みをいたしております。

昭和54年8月31日現在のところ、札幌114名札幌以外47名、計161名の会員を擁するまでになりました。

さて、会則等でご承知の通り、本会の事業及び会計年度は、5月に始まり、翌年の4月に終わることになっております。

つきましては、会報第5号でもご案内いたしました通り、昭和54年度の会員登録をいたしたいと存じますのでご協力をお願いします。

会員登録は、会費(年額1000円)を納入いただくことでなされますので、次の二つの方法のうち、いずれかの方法で納入ください。

会費をいただいたあと、昭和54年度会員証をお送りいたしますのでご承知おきください。

(1) 郵便振替

- 加入者名
北海道算数数学教育会小学校部会
- 口座番号
小樽 15527
- 払込料金
加入者負担

(2) 現金

- 宛先
札幌市中央区南20条西5丁目
札幌市立幌南小学校

一ノ関忠昭宛

2, 新規会員登録についてのお願い

現在のところ、札幌を中心として加入者が続いておりますが、全道くまなく浸透できるように願っております。

つきましては、各地区・各学校の先生方には引き続き積極的なご協力をお願い申し上げます。

新規加入につきましても、再登録と同様の方法で、会費を納めていただくことで登録となります

3, 会員カードへの記入についてのお願い

主として、会報等の発送に万全を期したいと思っておりますので、大変ご面倒かもしれませんが、別記会員カードにご記入の上、会費と一緒に送りいただけますようお願いいたします。

なお、振替でお送りくださる時は、裏面の通信欄に、所定の事項をご記入の上お送りください。

4, 会員名簿について

昭和54年8月31日現在の会員名簿をお届けします。研究交流等にお役立てください。

なお、誤記がある場合は、お許しください。また、勝手ですが、誤記がありましたら、事務局あてにご一報くだされば幸いです。

北海道算数数学教育会小学校部会

会 員 名 簿

佐藤 昇市(札幌,南月寒),小泉 良博(札幌,市教委),一ノ関忠昭(札幌,幌南)
 大関 洋(札幌,藻岩北),中畑 敏夫(札幌,みどり);宮武 和夫(札幌,北野)
 西村 光弘(札幌,平和通),佐藤 慧(札幌,南白石),小南 利光(札幌,附属)
 上谷 俊晃(札幌,しらかば台),伊藤 康弘(札幌,拓北),太田 一雄(札幌,屯田)
 水落 元爾(札幌,新川),工藤 稔(札幌,札苗北),中西 秀実(札幌,三角山)
 大官 幸雄(札幌,南の沢),北村 一彦(札幌,西野第二),大辻 宅勇(札幌,福井野)
 笹森 宏(札幌,中央),千葉 頼男(札幌,栄南),西出 稔(札幌,みどり)
 荻野 忠則(札幌,北區),藪田 正美(札幌,東山),藤井 俊徳(札幌,手稻山口)
 宗岡 昇(札幌,幌西),佐藤 英雄(札幌,北野),西村 興起(札幌,発寒南)
 南 嘉与子(札幌,幌東),山本 春彦(札幌,もみじ台南),西田 斉(札幌,山の手)
 熊倉 清(札幌,しらかば台),深沢 孜(札幌,伏古),佐々木 司(札幌,真駒内緑)
 工藤 敏昭(札幌,東光),川端 則和(札幌,真駒内南),遠島日出夫(札幌,上白石)
 倉茂 節(札幌,曙),佐藤 玉枝(札幌,白揚),虹川 輝行(札幌,元町)
 橋本 直美(札幌,菊水),梶浦 孝純(札幌,真駒内緑),船場 幸二(札幌,曙)
 杉田すみ子(札幌,南月寒),横山 且(札幌,本郷),小笠原 清(札幌,もみじ台南)
 池田 公夫(札幌,北都),田中 浩二(札幌,菊水),永田 勇(札幌,藻野)
 山本 哲雄(札幌,真駒内緑),矢野 馨(札幌,みずほ),長谷川伊佐男(札幌,南郷)
 高橋 和之(小樽,幸),志満 一郎(札幌,新琴似西),薄田 朝生(小樽,手宮西)
 森定 久(中標津,中標津),吉田 篤信(中標津,中標津),月沢 康男(札幌,発寒東)
 成田 精祐(札幌,山の手),安友 進市(上川,上川),水上 幸信(旭川,附属)
 山下 則幸(札幌,中沼),風間 正男(札幌,二条),本間 惟義(釧路,附属)
 佐々木唯史(札幌,中央),鈴木富士雄(札幌,北都),児玉 彬(小樽,最上)
 高木 正一(小樽,堺),芳川 政雄(札幌,山の手),大沢 一(札幌,中の島)
 小沢美智子(札幌,栄南),高木 礼子(札幌,南月寒),鈴木 善男(札幌,厚別町)
 大坊和八郎(札幌,幌西),須田 尚之(札幌,市教委),一条 邦夫(中標津,中標津)
 庄司 正夫(札幌,藻舞),石川 俊男(札幌,創成),今野 行雄(札幌,清田158)
 藤谷 竹与(札幌,南西16),島 洋輔(天塩,円山),柳川 森信(札幌,八軒)
 見上 敬子(札幌,中の島),小林 秀行(札幌,中の島),勝山 登(札幌,北光)
 安藤 敏雄(釧路,昭和),浜崎 松吉(札幌,共栄),高杉 和秋(札幌,大造)
 河野 節哉(札幌,拓北),小熊 幸善(札幌,八軒),沢野 辰明(札幌,発寒東)
 福沢 保(札幌,北光),岡部 義明(札幌,山鼻),末原 宏(砂川,砂川)
 吉田 清一(当麻,開明),高木 満(増毛,増毛),木下 陟(札幌,北光)
 西冢 健悦(恵庭,恵庭),古海 慶子(札幌,藻岩北),佐藤 俊和(札幌,幌南)
 松村 憲治(札幌,旭),平田 亨(旭川,附属),瀬波 金直(旭川,附属)
 大滝 政弘(札幌,平和通),佐々木和雄(札幌,幌北),江田 欽一(札幌,月寒東)
 名古屋英男(札幌,月寒東),斎藤 信子(札幌,北光),東原 栄(本別,本別中央)
 宮本 輝雄(札幌,丘珠),白石 邦彦(札幌,太平),門間 功(札幌,しらかば台)
 中川 邦雄(釧路,湖畔),石黒 重昭(釧路,愛国),阿部 孝策(釧路,白樺台)
 高田 郁(釧路,湖畔),梶 清(釧路,白樺台),森田 邦道(釧路,旭)
 桑 繁治(釧路,清明),連 和利(釧路,桜ヶ岡),奥瀬 正弘(釧路,城山)

藤原 勲夫(札幌, 共栄), 小菅 真幸(札幌, 創成), 諸留 正之(札幌, 附属)
 星野 義直(札幌, 本通), 近藤 博幸(札幌, 札苗北), 田中 観(札幌, 新川)
 岩田 貞夫(札幌, 市教委), 大塚 雄一(札幌, 道教委), 椿 勝(深川, 音江)
 東森 孝夫(旭川, 永山西), 山田 仁丸(旭川, 永山), 岡田 茂(札幌, 月寒西1)
 吉田 俊夫(札幌, 明園), 朝井 秀己(札幌, 明園), 三谷 勝(札幌, 明園)
 加賀谷 巧(札幌, 明園), 柏木 照美(札幌, 明園), 荻原 周司(札幌, 明園)
 武田 裕二(札幌, 明園), 渡辺 房夫(函館, 深堀), 武藤 智光(函館, 深堀)
 成田 誠二(函館, 大森), 小川 功二(函館, 大森), 藤谷 利春(函館, 中島)
 東 隆雄(函館, 中島), 真田 幸祐(函館, 港), 斎藤 孝(函館, 上湯川)
 本間 峰雄(函館, 背柳), 伊藤 皓嗣(函館, 中央), 佐藤 武明(函館, 本通)
 杉本 典子(札幌, 南白石), 藤野 健一(女満別, 豊住), 田中 隆(札幌, 菊水)
 鈴木 英昭(札幌, 西白石), 山口 英治(札幌, ひばりが丘), 中野都志伸(富良野, 富良野)
 一ノ関 彰(当別, 蔵岱), 越湖 馨(旭川, 神居), 小泉 光男(室蘭, 白鳥台)
 太田 之夫(札幌, あゆみ幼), 大林 豊(札幌, 曙),

[継続加入=会員名]
 [新規加入]

会 員 カ ー ド

ふりがな 氏 名			職 名	校 長
				教 頭
勤 務 先	学校名			
	住 所	〒 () ☎ 市外局番() - 番		
通 信 欄	• 専門部会所属希望 (部会)			